

横浜市の1団体・2名が環境大臣賞を受賞しました！

～令和5年度 地域環境保全功労者表彰・地域環境美化功績者表彰～

地域環境保全功労者表彰・地域環境美化功績者表彰は、多年にわたり、地域環境保全または地域環境美化に関して顕著な功績があった方や団体に対し、毎年6月の環境月間に合わせて環境大臣が行っているものです。

今年度、横浜市からは地域環境保全功労者として、ヨコハマ海洋市民大学実行委員会 様、地域環境美化功績者として、河村 京子 様、大竹 繁 様の受賞が決定しました。

1 受賞者及び功績概要

(1) 地域環境保全功労者



横浜市環境行動キャラクター
「エコぼん」

ヨコハマ^{かいようしみんだいがくじつこういんかい}海洋市民大学実行委員会 様 〈中区〉

横浜の海について、問題解決に向けて横浜から各地域で自ら行動を起こしていく人材（海洋教育デザイナー）の育成を目指し、座学、ワークショップ、フィールドワークによる講座開催等の活動を実施しています。

コロナ禍でもオンライン講座の開催等、活動を継続し、同じ目標を持つ人をつなぐプラットフォームの機能も担い、着実に成果を上げています。



真鶴半島でのエクスカージョン実施の様子

(2) 地域環境美化功績者

かわむら きょうこ 河村 京子 様 〈都筑区〉

24年にわたり、地域住民とともにごみの分別啓発や清掃活動を行い、地域の美化に貢献しています。10年以上にわたる都筑区内の保育園児や小学生を対象にした寸劇による啓発活動は、環境配慮の意識向上に繋がっています。また、訪日したアフリカの視察団へ、地域の3Rの取組みを伝えるなど、多方面で活躍しています。



区内の小学生に分別活動の寸劇を実施



おおたけ しげる 大竹 繁 様 〈港北区〉

長年にわたり、地域住民とともに、ごみ集積場所における清掃活動、ポスター掲示等を行い、地域の美化、環境意識の定着に貢献しています。

伝わる啓発活動に注力し、最近では収集車の火災の原因にもなっている二次電池（バッテリー）が燃やすごみに混ざらないよう、分別方法を啓発するチラシを行政と作成しました。各戸に配布したチラシがわかりやすいと評判になり、好事例として他地区にも広がるなど、知識や発想を活かして活躍しています。



地域で二次電池の分別チラシを作成



へら星人 ミーオ

2 表彰式について

地域環境保全功労者表彰及び地域環境美化功績者表彰については、環境省による表彰式の実施予定はありません。

「ヨコハマ3R夢！」
マスコット イーオ

- ※ 受賞者への取材希望の方は、お問合せ先までご連絡ください。
- ※ 本件は、環境省と同日発表しています。

(参考：環境省報道発表資料 <http://www.env.go.jp/press/index.php>)



GREEN × EXPO 2027

お問合せ先			
(地域環境保全功労者について)			
環境創造局政策課環境プロモーション担当課長	安藤 成晃	Tel 045-671-3830	
(地域環境美化功績者について)			
資源循環局街の美化推進課長	藤塚 貴代	Tel 045-671-2536	